

2015年度
公募制推薦入試(C)(全学部共通)

問題と解答

英語

数学

国語

- I 次の会話文を読んで、空所①～⑤を埋めるのに最も適当なものを、それぞれ与えられた1～4より一つずつ選びなさい。

The emergency

Nurse : Doctor Smith, I think you'd better take a look at the patient they just brought into the emergency room.

Doctor : I'm just on my way to check the patient in Room 3, Nurse. Can't the emergency room doctor handle it?

Nurse : I don't think so, Doctor. (①), a bad one, and you're our only brain specialist.

Doctor : How did it happen and will the guy require an operation?

Nurse : (②), Doctor, it's a young girl. She was riding her motorcycle and slid off the road on a curve.

Doctor : How did she get injured? (③)?

Nurse : Fortunately, she was. But she was thrown head first into a tree. The emergency room doctor thinks (④).

Doctor : In that case, I'll have another doctor take care of the patient in Room 3. I'll almost certainly need an operating room, (⑤).

Nurse : Right away, Doctor.

- | | |
|-----------------------------------|--------------------------------------|
| ① 1. It's none of my business | 2. He's a doctor |
| 3. There's an emergency room | 4. It's a head injury |
| ② 1. Nothing happened | 2. It's not a guy |
| 3. No, they didn't | 4. He needs an operation |
| ③ 1. What's the matter with her | 2. Weren't you working last night |
| 3. Wasn't she wearing a helmet | 4. Was she riding a snowboard |
| ④ 1. she may have brain damage | 2. it's time for him to go home |
| 3. she has no injuries at all | 4. there is no need for a specialist |
| ⑤ 1. because she's feeling better | 2. until someone wants it |
| 3. so get one ready now | 4. if your condition changes |

- II 次の会話文を読んで、空所⑥～⑩を埋めるのに最も適当なものを、それぞれ与えられた1～4より一つずつ選びなさい。

In the recovery room

Doctor : Well, Sally, I see you're finally awake this morning. I'm Dr. Phelps.

Sally : Are you the one (⑥) took care of me last night?

Doctor : Yes, along with my team. You look much better this morning, Sally. How does your head (⑦)?

Sally : Not so bad, but I'm (⑧) a little dizzy. When can I go home?

Doctor : We'll have to keep you here for a couple of days to make sure your head is okay. What happened last night?

Sally : I was riding my bike around a curve in the road pretty fast. It had rained and the road was wet. The tires slipped and I (⑨) control. The last thing I remember was a tree in front of my eyes.

Doctor : You're lucky to be alive, Sally. How old are you and what kind of a bike was it?

Sally : I'm just 18. My parents gave me the Harley 750 for my birthday. Is my Harley all right?

Doctor : No, (⑩) you, your Harley wasn't wearing a helmet. The police told me your bike was totally destroyed. I wouldn't advise your parents to buy you another one.

Sally : You're probably right. Thanks for saving my life, Doctor.

⑥ 1. what 2. who 3. which 4. whom

⑦ 1. felt 2. feels 3. feeling 4. feel

⑧ 1. still 2. nor 3. until 4. since

⑨ 1. lose 2. loosed 3. lost 4. loose

⑩ 1. same 2. justly 3. not 4. unlike

IV 次の英文を読んで、後の問1と2に答えなさい。

Open land for farming and the first ⑩ peaceful meeting with the American Indians attracted and encouraged the newly arrived English colonists to settle and begin their new lives in the Boston area.

After William Blackstone came from England and built his farm on Beacon Hill in the 1620s, the Puritans (a religious group) founded a town there in 1630. The town came to be known as Boston, the capital of Massachusetts Bay Colony.

At first, Boston consisted of craftsmen, farmers, and religious ministers. The Puritans had been forced to leave England because of their strict religious beliefs. To protect themselves, the town's leaders accepted only Puritan newcomers. Their laws and customs were unique. For example, they made the celebration of Christmas illegal and considered cooking on Sunday a sin. Because of this custom, Puritan women had to prepare Sunday dinner on Saturday. The fact that the women frequently cooked baked beans for the Sunday dinner gave the town the nickname "Beantown".

Despite its unique laws and customs, Boston rapidly grew and became a ⑪ prosperous town on the new continent by 1720. By the mid-1700s, it came to be known as one of great commercial, fishing, and shipbuilding centers in early America. But as the town grew with a rise of new business and political leaders, its unique strict laws and customs were gradually forgotten.

問1 上の英文の下線部⑩～⑪に最も意味が近いものを、それぞれ与えられた1～4より一つずつ選びなさい。

⑩ 1. harmful 2. friendly 3. special 4. simple

⑪ 1. fishing 2. successful 3. strict 4. commercial

問2 次の英文(1)～(3)の空所⑬～⑭を埋めるのに最も適当なものを、それぞれ与えられた1～4より一つずつ選びなさい。

(1) William Blackstone was an (⑬).

1. old reporter 2. American Indian
3. engine builder 4. English settler

(2) Which of the following is NOT true about Boston? (⑭).

1. The American Indians and the colonists had meetings there
2. The town the colonists built later became the capital of the colony
3. It had very little land for farming
4. The colonists wanted to settle there

(3) Why is Boston called "Beantown"? (⑮).

1. To celebrate Puritan beliefs
2. Because the colonial women only ate beans for Christmas
3. Due to a Puritan custom
4. Because the colonists never grew beans

[英語問題終了]

数 学

次の問いの答えを解答マーク欄の1から10にマークしなさい。ただし、解答マーク欄の10は0としてマークし、分数は既約分数で表すものとする。

I 次の問いに答えなさい。(必答問題)

(1) $-a^2b \times (-4ab^2)^3$ を計算すると

①	②
---	---

 $a^{\textcircled{3}}$ $b^{\textcircled{4}}$ である。

ただし、 $\textcircled{3}$ 、 $\textcircled{4}$ はそれぞれ a 、 b の累乗の指数を表すものとする。

(2) $x^2 - xy - 6y^2 - x - 2y$ を因数分解すると

$(x + \textcircled{5}y)(x - \textcircled{6}y - \textcircled{7})$

である。

(3) 2次方程式 $(k^2 + 14)x^2 + (2k + 8)x + 2 = 0$ が異なる2つの実数解をもつような定数 k

の値の範囲は $\textcircled{8} < k < \textcircled{9}$ である。

(4) 放物線 $y = 2x^2 - 2x - 1$ を x 軸方向に $\frac{1}{4}$ 、 y 軸方向に1だけ平行移動した放物線は

$y = \textcircled{10}x^2 - \textcircled{11}x + \frac{\textcircled{12}}{\textcircled{13}}$ である。

(5) a 、 b 、 c を定数とする。2次関数 $y = ax^2 + bx + c$ のグラフが3点 $(4, 20)$ 、 $(3, 0)$ 、

$(-1, 0)$ を通るとき、 $a = \textcircled{14}$ 、 $b = -\textcircled{15}$ 、 $c = -\textcircled{16} \textcircled{17}$ である。

Ⅱ △ABCにおいて、 $AB = 4$ 、 $AC = 5$ 、 $\angle A = 60^\circ$ とする。

このとき、次の問いに答えなさい。(必答問題)

(1) △ABCの面積は $\boxed{18}\sqrt{\boxed{19}}$ である。

(2) $BC = \sqrt{\boxed{20}\boxed{21}}$ である。

(3) 点Aから辺BCにおろした垂線の足をHとするとき、

$$AH = \frac{\boxed{22}\boxed{23}\sqrt{\boxed{24}}}{\boxed{25}}$$

である。

数 学

Ⅲ, Ⅳはいずれか1問を選択し、解答しなさい。
 選択科目欄横の選択問題欄に、選択した問題番号を記入しなさい。

Ⅲ 7つの文字A, A, A, B, B, C, Dの全てを1列に並べるとき、次の問いに答えなさい。

(選択問題)

- (1) 並べ方は

②6	②7	②8
----	----	----

 通りある。
- (2) 左端がA, 右端がBである並べ方は

②9	③0
----	----

 通りある。
- (3) Aが3つとも全て隣り合う並べ方は

③1	③2
----	----

 通りある。
 また、Aが3つとも全てDよりも左側にある並べ方は

③3	③4	③5
----	----	----

 通りある。

Ⅳ 次の問いに答えなさい。(選択問題)

- (1) $AB = \sqrt{15}$ である $\triangle ABC$ の内心をIとする。 $\triangle ABI$ と $\triangle BCI$ の面積がそれぞれ $\frac{\sqrt{10}}{6}$ と $\sqrt{2}$ であるとき、辺ABと辺BCの長さの比は $\sqrt{\text{③6}} : \text{③7}$ である。
 また、辺BCの長さは $\text{③8}\sqrt{\text{③9}}$ である。
- (2) $\triangle ABC$ の外心をOとし、線分AOの延長と辺BCとの交点をDとする。
 $\angle BAD = 25^\circ$, $\angle CAD = 32^\circ$ のとき、 $\angle ADC = \text{④0} \text{④1}^\circ$ である。
- (3) $\triangle ABC$ の辺BC上に $BD : DC = 3 : 4$ となる点Dをとり、 $\triangle ACD$ の重心をGとする。
 また、線分AGの延長と辺BCの交点をPとし、線分DGの延長と辺ACの交点をQとする。このとき、 $\triangle ABD$ と $\triangle DGP$ の面積比は $\text{④2} : \text{④3}$ である。
 また、 $\triangle ABC$ の面積が $\frac{14}{3}$ のとき、四角形CPGQの面積は $\frac{\text{④4}}{\text{④5}}$ である。

〔数学問題終了〕

国 語

次の文章を読んで、後の問い(問1～9)に答えなさい。

もともと近代の学校教育課程は、現実社会で生きるための実用的な知恵と技術を伝達することを柱とせず、むしろ形式的な均一性と平等性をほ^⑦シヨウするために、抽象的な知識の体系を伝授することを主たる理念としている。むろん、学校における実際の教育内容が、算数(数学)、国語、理科、社会、英語といった各教科へ^⑧ぶんカしている事実は、各個人がそれぞれの適性と能力に応じて具体的・実用的な道を選択可能にいくための方向性を指し示してはいる。①、それらは、全体として、社会における実用性の観点そのものからは相対的に自立した、閉じられた体系性をもっており、その理念の重点はあくまで、「リベラル・アーツ」的な一般教養を国民のすべてに浸透させて、その水準を高めるところに置かれているのである。

この理念が間違っているというのではない。ことに子どもが低年齢の間は、基礎教養としての「読み書きそろばん」をすべての子どもに効率よく習得させることは、普遍的な妥当性をもっている。だが、学校教育課程がますます大衆化し、長期化するようになってくると、この理念が、実態との間に無視できないずれを生むようになったこともたしかである。高等学校に通うほどの年齢に達した者が、資質の向き・不向き、能力の適・不適を問われずに、ともかくすべて一律平等に、かなり高度になった「一般教養」的な勉強の体系を習得しなければならないとするのは、どう考えても不自然だからである。

この不自然を直視することは、教育行政や親の意識のなかで、長い間^{いんべい}隠蔽されてきた。それは、平等主義というaが支配する社会においては、閉じられた一般教育の体系という制度的枠組みの内部でできるかぎり能力を向上させることに、人間の上昇志向欲求と、他人に対する差異化欲求を満たすための「夢」と「野望」を託す^{あひほう}ほかはなかったからである。

この「不自然」を直視することを回避するために、事実上、次のような^{あひほう}弥縫策が^{あひほう}演じられてきた。一つは、制度を維持しようとする側からの現実的対応として、偏差値などの計量化できる尺度を通じて、生徒集団を序列化して振り分けること。もう一つ

は、親の側の本音の表出として、公立普通教育ではカヴァーしきれない個々の子どもの学力充実を、通塾や私学への選択というかたちで満たそうとすること。そして最後に、とくに学習に不適応な多くの子ども自身の側の本音として、学校での勉強に自分の**㉞**を見いだすのではなく、それは適当にやり過ぎておいて、アルバイトに専心したり、学校に通う意義を部活動や友だちづきあいに求めたりすること。これらは、教育の現場を生きる人々にとって、理念と現実の隙間^{すきま}を埋めるために取られた、やむを得ぬ実際的対応であったといつてよい。

Ⅰ その意味では、それに代わるものがいまだ確立されていない以上、「近代型」の学校の使命がすべて終わったといいつてはできない。

Ⅱ もちろん、世代は次々に入れ替わるので、新しく生まれ育ってきた子どもたちに、現代社会で生きていくための基礎学力や技能や規範感覚を植えつける場としての学校の意義それ自体が揺らぐことはない。

Ⅲ 近代社会が作りあげたよき文化遺産は、今後も継承・維持されなくてはならない。

Ⅳ しかし、国民のすべてが近代社会にふさわしい知識水準とそこそ豊かな生活を確保するという「近代型学校」教育は、すでにその使命を半ば終えているので、そのことが薄々気づかれ始めたころから、不登校の増大現象や、勉強忌避のムーブ、学力の低下現象、「いったい学校に通うことに意味があるのか」という懐疑的な気分などが明確化してきて、現在に至っている。

だがもはや覆いがたくけんざい化^㉟しているのは、思春期以降の高年齢に達した子どももすべてに、一律平等にかなり高度な「一般教養」的学習内容を学ばせることの無意味さと時間の無駄である。これからの「学校」は、すでにいくらかは説かれ、また実践的にも試みられているように、とくに中等教育、高等教育の部分において、そのスタイルと内容を、各個人の能力と適性に応じた多様なものに変えていかななくてはならない。

㉞、ここは、これからのあるべき教育制度について論じる場所ではないので、その問題をこれ以上追究することは他に

譲るとして、「学校」的なるものに通うことの意味が、そもそも個人の生にとってあるのかどうか、あるとすれば、それはどんなかたちにおいてか、ということをも、あくまでも個人の実存に引きつけて、原理的に考えてみたい。

①皮切りに、次のような問題をまな板に載せてみよう。

すでに触れたように、現在学齢期にある子どもたちの間では、不登校生徒がクラスに一人ぐらいの割合であり、かなりありふれた現象になっている。かつて学校が、だれもが通うべき場所としてその自明性が疑われなかった時代には（それも、たかだか数十年間のことにすぎないのだが）、「不登校」は「あってはならない事態」であり、何としても解決しなくてはならない問題と考えられていた。そこでさまざまな原因追及の試みがなされた。

一つには、当の子どもの心の病の問題として、精神医学的アプローチからの解釈がなされた。また他方では、管理教育、受験詰め込み教育などの教育体制の側の「悪」が問題であるとされ、不登校児は、普通の子よりもその「悪」をエイビンに感ずる告発者なのだなどという考え方も現れた。また、学校生活における友人関係のこじれ、いじめなどに原因を帰する説もあった。

②「家庭におけるしつけの力が低下したために、社会的適応力のないわがままな子どもが育ってしまったのだ」という考え方もあった。

これらは、部分的には当たっていない場合もあったものの、そのどれか一つに原因を還元することによって、不登校現象のすべてを統括的に把握できたとはとうていいえなかった。その後この現象は増大し、しかも、それらの場合に、上記のようになさしたる特定の原因を見いだすことができないケースが多くなってきたからである。

すでに述べたように、不登校現象は、近代社会立ち上げの必要のために作られた「学校社会」の古い集団主義的理念と気風とスタイルに対して、豊かさを自明として育ててきている新時代の子どもたちが、そこに強制的に参加させられることの意味を身体的、情緒的に納得できないという、一般的な倦怠と離反の気分を背景としている。多くの子どもは、それでも何とか学校に通っているが、この倦怠と離反の気分は、たとえ小さなきっかけであっても何らかの個別の条件が加わったとき、不登校は容易に発

生しうると考えられる。これまでの「学校」の権威や「勉強」の価値の自明性の感覚がすでに壊れているからである。

私が指摘するようなこの認識は、現在でも幅広く一般化しているとはいえないが、少なくとも現在では、かつてのように不登校児を

強を見てやるといような、ずいぶん親切な対応がとられるケースもあるようだ。学校の体制のほうがにわかに変わらないかぎり、「学校」的なるものと、それを肌にあわないと感ずる子どもとのミスマッチはすぐには解決しないから、ともかく今日明日の問題をこわした苦肉の策によって何とか切り抜けようとする現場教師の試みはそれなりに理解できる。その努力もまた、たいへんなものであろう。

（小浜逸郎「人はなぜ働かなくてはならないのか」による）

問1 太線部㉑～㉔の言葉のカタカナで表記された部分に使用する漢字を、次の各群の1～5のうちから、それぞれ一つずつ選

びなさい。

㉑
エイ
びん

④

5 4 3 2 1

泳 鋭 栄 映 営

㉒
ほ
しょう

①

5 4 3 2 1

章 省 証 照 障

㉓
カン
ち

⑤

5 4 3 2 1

環 官 間 感 刊

㉔
ぶん
か

②

5 4 3 2 1

化 加 課 下 可

㉕
けん
ざい

③

5 4 3 2 1

材 剤 罪 在 財

問2

傍線部㉔と㉕は本文中でどのような意味で用いられているか。最も適当なものを、次の各群の1～5のうちから、それぞれ一つずつ選びなさい。

㉔ 弥縫策

㉕

- 1 忘れたときの用意に備えるための方策
- 2 たくみに考え出されたすばらしい方策
- 3 間に合わせのためにとりつくりつた方策
- 4 細かいところまで検討が重ねられた方策
- 5 それ以外には考えられない決定的な方策

㉕ 皮切りに

㉖

- 1 短めに
- 2 薄めに
- 3 終わりに
- 4 まとめに
- 5 手始めに

問3

空欄㉗～㉙に入れるのに最も適当なものを、次の各群の1～5のうちから、それぞれ一つずつ選びなさい。

空欄㉗

㉗

- 1 テーマ
- 2 トラウマ
- 3 フレーズ
- 4 ドクトリン
- 5 イデオロギー

空欄㉘

㉘

- 1 マキシム
- 2 ポリシー
- 3 アイデア
- 4 オリジナリティ
- 5 アイデンティティ

空欄㉙

㉙

- 1 一意専心
- 2 消極的に
- 3 無理矢理
- 4 われ先に
- 5 一刀両断

問 4 空欄①～③に入れるのに最も適当なものを、次の各群の1～5のうちから、それぞれ一つずつ選びなさい。

空欄①

⑪	┌───────────┐				
	5	4	3	2	1
	さらに	やはり	そして	しかし	だから

空欄②

⑫	┌───────────┐				
	5	4	3	2	1
	たとえば	なぜなら	それゆえ	要するに	ところで

空欄③

⑬	┌───────────┐				
	5	4	3	2	1
	だから	さらに	しかし	または	むろん

問 5 波線部⑭「この現象」とあるが、それはどういう意味か。その説明として最も適当なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

⑭

- 1 近代型の学校の使命が、ほぼ終わったと考えられること
- 2 学校生活で友人関係がこじれて、いじめが増えていること
- 3 家庭のしつけが低下し、わがままな子どもが育っていること
- 4 学齢期にある子どもたちの間で、不登校になる生徒がいること
- 5 受験戦争のために、激しい詰め込み教育がおこなわれていること

問6

波線部⑧「この認識」とあるが、それはどういう意味か。その説明として最も適当なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

⑮

- 1 学校の権威や勉強の価値の自明性の感覚が壊れていること
- 2 学校制度は近代社会を立ち上げる必要性から作られたこと
- 3 倦怠と離反の気分から、不登校になるのではないということ
- 4 学校社会に強制的に参加させることは納得できないということ
- 5 管理教育、受験詰め込み教育などの教育体制が悪いということ

問7

波線部⑨「こうした苦肉の策」とあるが、それはどういう意味か。その説明として最も適当なものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

⑯

- 1 強制してでも不登校児を学校へ連れ戻すという、強引に考え出された策
- 2 不登校児のいる家庭へ教師が出張するという、苦労の末に考えられた策
- 3 家庭におけるしつけの力を高め、わがままでない子を育てようとする策
- 4 学力を充実させるために塾などへ通わせたり私学を選択させたりする策
- 5 学校へ通う意義を学業以外の部活動や友だちづきあいに求める穏健な策

問8

本文中のⅠ～Ⅳの各文を文脈に合致するよう正しく並び替えたとき、三番目に来る文として最も適当なものを、次の1～4のうちから一つ選びなさい。 ⑰

- 1 Ⅰ その意味では、それに代わるものがいまだ確立されていない以上、「近代型」の学校の使命がすべて終わったと
いい切ることはできない。
- 2 Ⅱ もちろん、世代は次々に入れ替わるので、新しく生まれ育ってきた子どもたちに、現代社会で生きていくための
基礎学力や技能や規範感覚を植えつける場としての学校の意義それ自体が揺らぐことはない。
- 3 Ⅲ 近代社会が作りあげたよき文化遺産は、今後も継承・維持されなくてはならない。
- 4 Ⅳ しかし、国民のすべてが近代社会にふさわしい知識水準とそこそ豊かな生活を確保するという「近代型学校」
教育は、すでにその使命を半ば終えているので、そのことが薄々気づかれ始めたところから、不登校の増大現象や、
勉強忌避のムード、学力の低下現象、「いったい学校に通うことに意味があるのか」という懐疑的な気分などが
明確化してきて、現在に至っている。

問9

本文の内容として正しくないものを、次の1～5のうちから一つ選びなさい。

⑱

- 1 一般教養的な勉強を学齢期にあるすべての子どもが一律平等に勉強することは不自然である。
- 2 学校へ通うことの自明性が疑われなかった時代には、不登校はあってはならない事態だった。
- 3 近代型学校教育は、すでにその使命と役割をほとんど終えてしまっているとはいいい切れない。
- 4 近代型学校制度の柱は、現実社会で生きるための実用的な知恵と技術を伝達することである。
- 5 生徒集団は、偏差値などの計量化できる尺度によって序列化され振り分けられることがある。

〔国語問題終了〕

2015年度 公募 (C) 解答

英語

- I ①-4 ②-2 ③-3 ④-1 ⑤-3
- II ⑥-2 ⑦-4 ⑧-1 ⑨-3 ⑩-4
- III ⑪-3 ⑫-3 ⑬-4 ⑭-4 ⑮-2
- IV ⑯-2 ⑰-2 ⑱-4 ⑲-3 ⑳-3

数学

- I ①-6 ②-4 ③-5 ④-7 ⑤-2
 ⑥-3 ⑦-1 ⑧-2 ⑨-6 ⑩-2
 ⑪-3 ⑫-5 ⑬-8 ⑭-4 ⑮-8
 ⑯-1 ⑰-2
- II ⑱-5 ⑲-3 ⑳-2 ㉑-1 ㉒-1
 ㉓-10 ㉔-7 ㉕-7
- III ㉖-4 ㉗-2 ㉘-10 ㉙-6 ㉚-10
 ㉛-6 ㉜-10 ㉝-1 ㉞-10 ㉟-5
- IV ㊱-5 ㊲-6 ㊳-6 ㊴-3 ㊵-8
 ㊶-3 ㊷-9 ㊸-2 ㊹-8 ㊺-9

- | | | | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 問
9 | 問
8 | 問
7 | 問
6 | 問
5 | 問
4 | 問
3 | 問
2 | 問
1 |
| ⑱ | ⑰ | ⑯ | ⑮ | ⑭ | ⑪ | ⑧ | ⑥ | ① |
| | | | | | | | | |
| 4 | 3 | 2 | 1 | 4 | 2 | 5 | 3 | 1 |
| | | | | | ⑫ | ⑨ | ⑦ | ② |
| | | | | | | | | |
| | | | | | 1 | 5 | 5 | 5 |
| | | | | | ⑬ | ⑩ | | ③ |
| | | | | | | | | |
| | | | | | 4 | 3 | | 2 |
| | | | | | | | | ④ |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | 4 |
| | | | | | | | | ⑤ |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | 2 |

国語